

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 27-38
補助事業名 平成27年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 横浜市

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

企業は自社製品の研究開発を行う際に製品の試作をする必要がありますが、近年は効率的な製品開発を行うためにスピーディーな試作が求められています。三次元造形システムはそうした試作等において非常に有効な設備ですが、中小企業が個別に導入することは資本的に困難である場合が多くあります。

本事業では中小製造業の製品開発に関する課題解決に寄与するため、3Dモデリングデータの作成・修正から出力までを行うことのできる三次元造形システムを導入・設置し、試作支援を行うことを目的としています。

(2) 実施内容

本事業では横浜市工業技術支援センターに三次元造形システムとしてFORTUS mc250 (Stratasys Inc.) 及び周辺装置を導入し設置しました。

2 予想される事業実施効果

三次元造形装置及び周辺ソフトウェア、超音波洗浄機などの周辺機器を一体とした三次元造形システムを設置し運用することにより、中小製造業に対して、スピーディーな試作を提供することが可能となります。中小製造業は工業製品の試作・部品の組付け、機能確認、干涉確認・意匠確認・試作品を用いてのプレゼンテーションなどの用途で活用することができ、地域の企業に対して新規製品開発の面で大いに役立つことが予想されます。

3 本事業により導入した設備

<http://www.city.yokohama.lg.jp/keizai/shien/sien-c/prototype/>

三次元造形システムは、入力された3Dモデリングデータを基に、熱可塑性樹脂を高温で溶かし積層させることで立体形状を造形する機器です。



三次元造形システム

設置場所：【横浜市工業技術支援センター】

②本事業に係る印刷物等

該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 横浜市工業技術支援センター

(ヨコハマシコウギョウギジュツシエンセンター)

住 所： 〒236-0004 (半角)

神奈川県横浜市金沢区福浦1-1-1

代 表 者： 工業技術支援センター長 山内 泉 (ヤマウチイズミ)

担当部署：

担当者名： 技術職員 林 智成 (ハヤシトモナリ)

電話番号： 045-788-9000

F A X： 045-788-9555

E-mail： ke-kogyogijutsu@city.yokohama.jp

U R L： <http://www.city.yokohama.lg.jp/keizai/shien/sien-c/>